

【平成 30 年度 憲法週間「市民のつどい」実施結果報告】

1 日時・場所等

平成 30 年 5 月 7 日（月）午後 1 時～ 4 時 10 分

岡山コンベンションセンター（ママカリフォーラム） 北区駅元町 14-1

2 内容

講演「多様な性を知ろう～LGBTってなあに？～」

講師 プラウド岡山 代表 鈴木 富美子 さん

映画「彼らが本気で編むときは、」上映

※テーマは「性的マイノリティ」

※字幕、手話通訳、要約筆記、副音声あり

3 参加者数

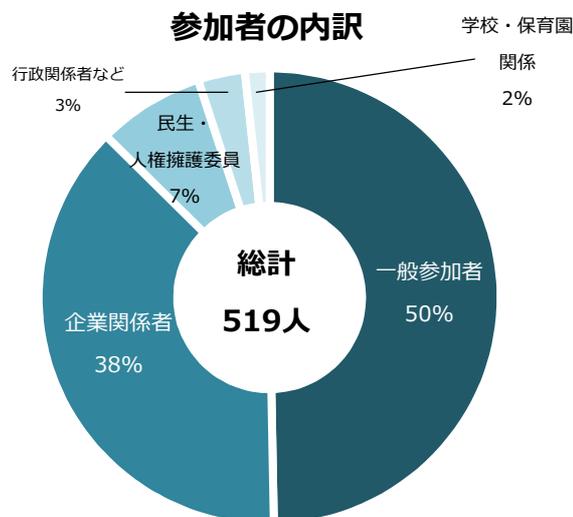
700 人

※参加カードから集計できる数・・・519 人

※配布資料の配布数・・・700 人

＜参加者の内訳＞（参加カードを集計）

	H30	H29	H28
一般参加者	258	361	566
企業関係者	196	227	215
民生委員・人権擁護委員	39	41	38
学校・保育園関係	9	13	11
行政関係者など	17	4	9
その他関係団体など	26	8	16
合計	519	654	855



●コメント

一般参加者が 100 人以上減少したことが影響し、全体の数を押し下げる結果となった。例年と異なり、天気に恵まれなかった点が影響したかもしれません。

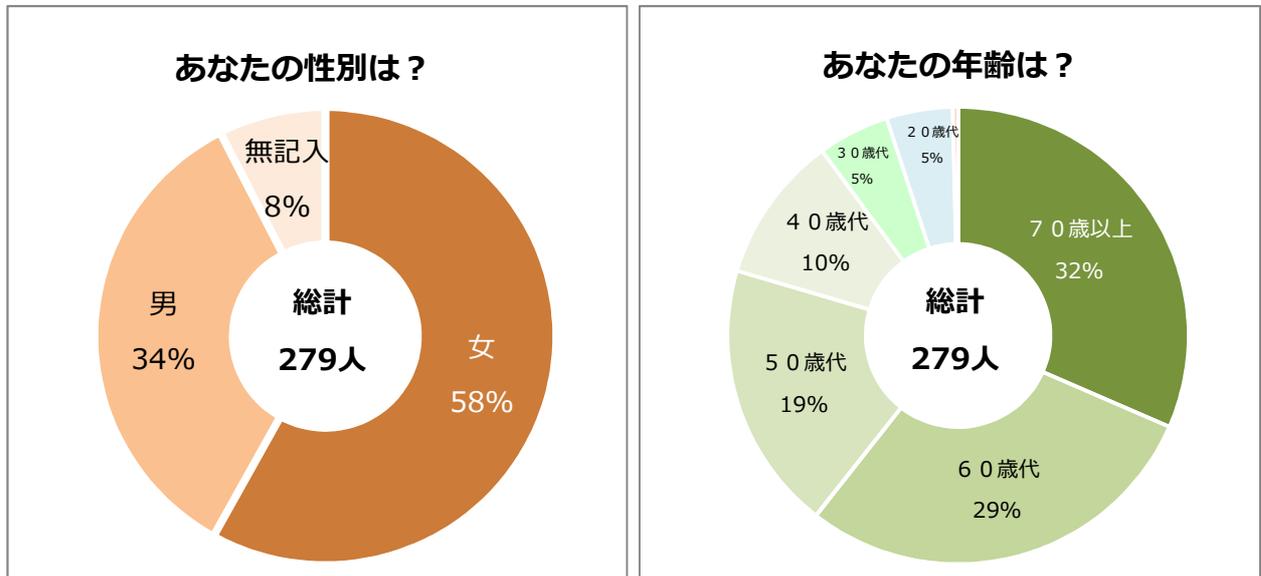
4 報道

山陽新聞、NHK、瀬戸内海放送、西日本放送（別紙参照）

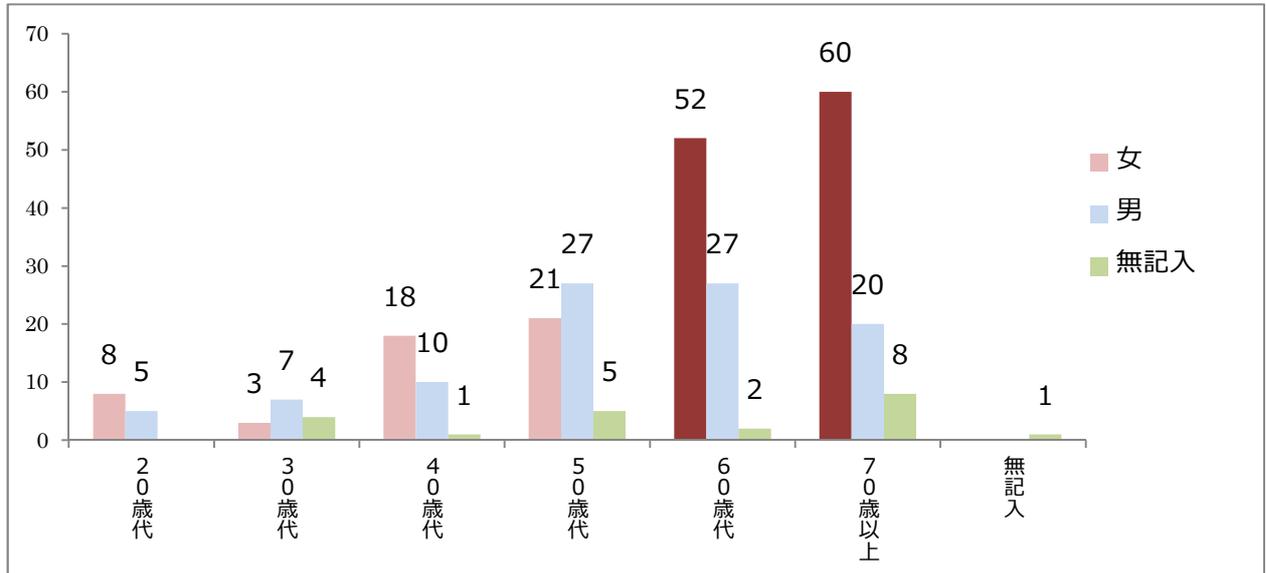
5 アンケートの集計結果

アンケート回収数 279 (回収率 39.8%---アンケート回収数/配布物配布数で計算)

(1) 性別と年齢構成



性別・年代別人数 (※どちらかが無回答である回答を除いて集計)



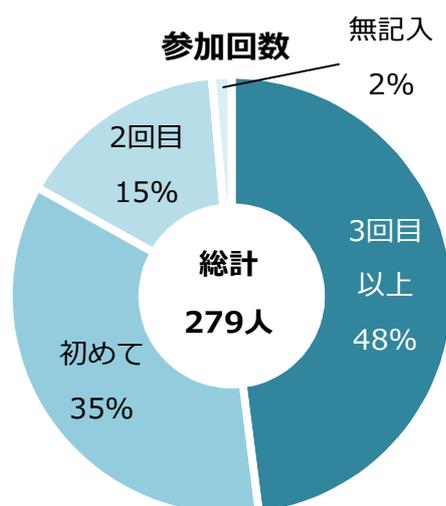
●コメント

依然として 60~70 歳代女性の率が高い状況となっています。

意見欄にも数件ありますが、今回のテーマの影響を受けて性別を記入しない人が増えました。

(2) 参加回数

	H30	H29	H28
初めて	98	102	273
2回目	43	60	82
3回目以上	134	134	187
無回答	4	4	3

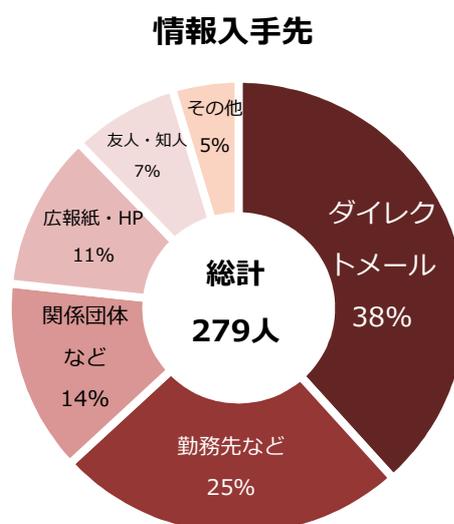


●コメント

例年、同じような割合となっています。昨年と比べると、「2回目」の割合が減り、「3回目以上」が増えています。20歳代の参加者13人のうち、10人が「初めて」参加したとなりました。

(3) この行事の開催を何で知ったか？

	H30	H29	H28
市のダイレクトメール	107	102	153
勤務先など	69	64	88
関係団体など	38	41	56
市の広報紙・ホームページ	31	35	72
友人・知人	21	30	77
新聞、ラジオなど	4	11	49
その他	7	17	48
無回答	2	0	2



●コメント

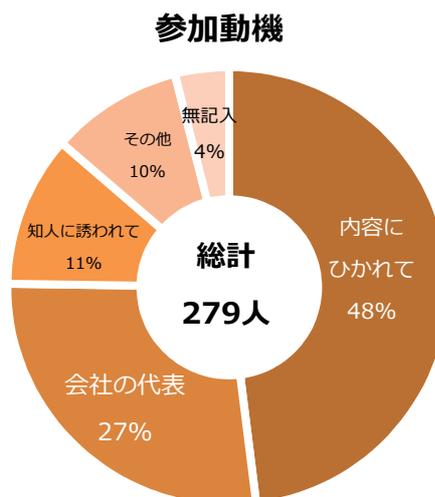
「市のダイレクトメール」の割合が依然として高くなっています。「新聞・ラジオなど」では、新聞掲載を1回にしたことから数値は減る形とありました。

(4) 参加動機

	H30	H29	H28
内容にひかれて	134	152	351
会社の代表として	76	83	97
知人に誘われて	31	37	62
その他	27	18	29
無回答	11	10	6

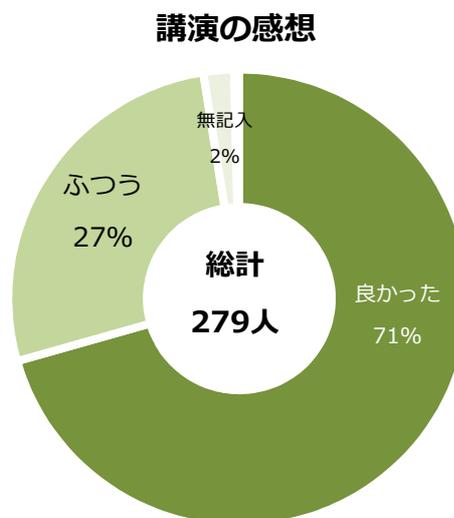
●コメント

「内容にひかれて」が依然として高い率を保っています。



(5) 鈴木 富美子さんの講演について

よかった	197
ふつう	75
あまりよくなかった	1
無回答	6



<感想（自由記述）>

- ・セクシャルマイノリティの人が、AB型の人と同程度存在すること。
- ・今までLGBTについて全く理解していなかった。
- ・カタカナがよくわからなかったが、少々理解できたかな？
- ・とても分かりやすかった。
- ・レスビアン、ゲイ、バイセクシャルはイメージできるがトランスジェンダーは分かりにくい。それが何となく分かるようになった。
- ・分かりやすかったです。
- ・分かりやすく良かった、特に最後のまとめの言葉が良かった。
- ・普段気につけない内容であった。

- ・とても分かりやすく理解できた。
- ・高齢のため耳が遠くなっているが、声がよく聞き取れた。
- ・分かりやすく理解できた。
- ・以前にも聴いたので、特に感動しなかった。
- ・耳で聞いたことがあります、近くにはいません。詳しく教えていただきありがとうございます。
- ・LGBT、分かりやすかった。
- ・日頃話している言葉に気をつけて、意識を変えていこうと改めて思った。
- ・セクシャルマイノリティを身近に感じる事ができた。
- ・気になっていたことを分かりやすく説明していただいてよかった。
- ・意識の内に置けるようになった。
- ・もう少し時間を十分にとって、深い内容の話が聴きたかった。
- ・自分自身LGBTについては、ある程度知っていると思っていたが、更に詳細な説明があって勉強になった。(裏面長文私見は省略 No. 28)
- ・講演内容が分かりやすかった。
- ・LGBTの数の多さに驚き、多目的トイレや学校教育など早く実現してほしい。
- ・分かりやすかった。
- ・指向と自認の区別が理解できた。
- ・セクシャルマイノリティ理解しにくい。
- ・多様な人たちがいることを知った。
- ・講師の話が聴きやすく分かりやすいのでよく理解できた。
- ・LGBTについての基本を理解することができた。
- ・講師、鈴木氏の講演が素晴らしい。
- ・とても聞きやすく分かりやすかった。
- ・性の多様性について、分かりやすい説明だった。
- ・LGBTについてよく分かった。
- ・平易な言葉でゆっくり話され聴きやすいと思った。
- ・現代社会の新しい人権意識の必要性を理解することができた。
- ・その人たちの心情が理解できた。
- ・難しすぎてよく理解できなかった。
- ・人間にはいろいろな形がある。
- ・内容が分かりやすく、より身近に感じる事ができた。
- ・セクシャルマイノリティについてとても勉強になった。
- ・分かりやすい説明でした。
- ・LGBTについて、分かりやすく、もっと聴きたかった。
- ・LGBTは普通のこと。
- ・知らないことだらけを実感した。
- ・多様性をみんなが認め合って安心して生きていける世の中を築いていきたい。
- ・話では理解できても、もしこれが自分の子供であったらと思うと、戸惑いを感じる。
- ・聴きなれない言葉がよく分からなかった。
- ・分かりやすかった、身近にいるので特に良かった。

- ・セクシャルマイノリティについて、分かりやすく伝えてくれたと思います。
- ・知らない言葉を沢山覚えた。
- ・基礎を分かりやすく教えてくれて良かった。
- ・LGBTについてよく理解できた。
- ・あまり耳にしない言葉だが身近に感じた。
- ・LGBTについて、どういうものかよく分かった。
- ・思っている以上に身近に性の違う人がいることを知った。
- ・それぞれの心の性について分かった。
- ・自分の知らないことが分かりやすく説明してもらえた。
- ・分かりやすい話で、身近にはいないけれど、よく考えてみます。
- ・分かりやすい説明で理解しやすかった。
- ・とても分かりやすかった。
- ・分かりやすい説明で話し方もよく理解できた。
- ・LGBTについて、少し理解した。
- ・世の中には男と女だけではないことを知った。
- ・身近にトランスジェンダーとゲイの人がおり、LGBTの内容がよく理解できた。
- ・性の問題で悩んでいる人が多いことに驚いた。
- ・LGBTについて、あまり知らなかったのでよく分かった。
- ・他人への見方が変わったと思う。
- ・短くまとめられていた。
- ・LGBTについて、基本的な説明を中心に市民に分かりやすい講演だった。
- ・もっと理解を深めたいと思った。
- ・LGBTについて、より理解が深まった。
- ・LGBTだけでなく、XやAやQ、まだまだいろいろあるということをもっと知らなくてはと感じた。
- ・みんな違ってみんないい
- ・改めてセクシャルマイノリティとは何かを考えることができた。
- ・具体例がなく抽象的だったので、スーツ姿の男性陣には眠たかったようです。
- ・非常に分かりやすかった。
- ・もっと長く具体的に話してほしかった。
- ・講演は大変分かりやすかった。
- ・LGBTについて、分かりやすい説明だった。
- ・セクシャルマイノリティは、多様で少し理解できない点を解説され、難しいながらも少し分かりかけてきた。
- ・性について、特に意識して生きてこなかったが気づいてないだけで、自分の周りにも生きづらい人がいるかもしれない。多様な在り方があることを勉強した。
- ・具体的な説明で、歯切れよく聴きやすかった。
- ・LGBTについて、聴きなれない人でも分かりやすい内容だった。
- ・LGBTのことについて、詳しく学べた。
- ・プラウド岡山について具体的に分かった。
- ・メディアやテレビの中の世界だけでなく、身近な問題と分かった。

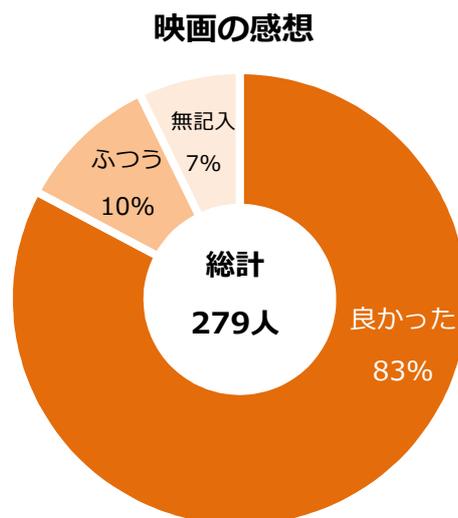
- ・多様な性があり、街で見かけても偏見の目で見ないようにしたい。
- ・LGBTについて、詳しく説明があった。
- ・テーマが昨年と同じでした。
- ・LGBTは知識として知っていたが、少し心の部分も理解できたと思う。
- ・簡潔でよく分かった。
- ・話が難しくよく分からなかった。
- ・話のテンポ、手元レジュメが簡潔
- ・知らなかった情報が得られた。
- ・LGBTの多様な性の在り方が少し分かった。
- ・男らしさ、女らしさという言葉がなくなることを望む。
- ・レズ等省略することが、当事者にとって不快に感じさせてしまうことに気づいた。

●コメント

「よかった」が約7割といった結果が出ました。「よく理解できた」「わかりやすかった」「みんな違っていい」などの意見が出る一方で、「理解できない」「身近にはいない」などの意見もあり、性的マイノリティについての啓発の必要性をさらに感じました。

(6) 映画「彼らが本気で編むときは、」について

よかった	231
ふつう	28
あまりよくなかった	0
無回答	20



<感想（自由記述）>

- ・知らないことがいっぱい
- ・普段全く興味がなかったが、LGBTについて考えさせられた。
- ・人権について改めて感じる事ができたこと。
- ・役者が皆さん立派な人たち
- ・家族について考えさせられた。
- ・普通に生きる、普通って何だろう？
- ・重い、難しい、あるんでしょね、気がつかないのだろうか、増えているのか？うーん。
- ・とても見たかった映画
- ・自分を置き換えて考えてみた。
- ・なかなかこんな問題は取り上げることがないので。
- ・男の体、女の心が分かった。
- ・改めていろんなことを考え直す材料がたくさんあった。

- ・無料なのが良かった。
- ・幸せと現実のバランスが良くリアリティがあった。
- ・LGBT への理解が深まった。
- ・時間の都合で途中退席させていただきました。申し訳ありません。
- ・用事があり最後まで観られませんでした、すみません。
- ・理解することの必要性を痛感した。
- ・LGBT だけでなく育児放棄や奥深い人権問題に考えさせられた。
- ・考えさせられた。
- ・性同一性の当事者の実態が少し分かった気がする。
- ・性の複雑さを知った。
- ・多くの人に観てもらいたい映画だった。
- ・すべて個性（障害者もしかり）を受け入れるかどうかは好みでしょうか。
- ・自分の考え方を改めなければならないと感じさせられた内容だった。
- ・理解はできるが、いざ我が身に置き換えると考える。
- ・難しい問題を温かく分かりやすく表現してあった。
- ・LGBT で悩む人の心情がきめ細かく表現されていた。
- ・多くの人々が理解して、良い社会であってほしいと思う。
- ・実際の当事者の様子がさりげなく表現されている。
- ・人として考えさせられた。でも時折怖い人もいるのでやはり不安です。
- ・人相互の在り方が多様に描かれていて、とても考えさせられる内容でした。
- ・いろいろな場面で知らず知らずに他人を区別している世間があると自分自身も実感した。
- ・映画の中のセリフに深く心打たれる場面が多くあった。今後、他人の心にもっと気配りしたり注意を払って生きていきたい。人権について深く考えさせられた。
- ・良い映画だった。
- ・女性へ転換手術を受けたにも関わらず、世の中に立ち向かう姿勢、態度の難しさがよく出ていた。
- ・差別は本人の中でできてくる。
- ・リンコの気持ち（立場）で映画を観ると、泣けたり悔しいことも多くあったが、実際周囲の理解がどこまでか、いろいろ考えさせられた。
- ・性の多様性について分かりやすかった。
- ・親子、友人、パートナーと色々な関わり方の難しさを考えさせられた。
- ・とても素敵で映画でした、もっと沢山の人が観ればいいのに。
- ・男も女も子供も大人もそれぞれの悩みを持っていたこと。
- ・分かりやすく年配の方にも受け入れてもらえそうな映画でした。
- ・トランスジェンダーの人や、ゲイの子などの気持ちや周りの偏見など、いろんな背景を知ることができた。
- ・優しさがあふれていた。いろんな家族があつていいと思う。
- ・いろんなことを考えさせられた。
- ・性だけでなくいろいろな問題が問われていてとても考えさせられた。
- ・映画は、複雑だった。問題提起にはなったが答えは不明。
- ・表面しか分からなかったが、内容は問題点が多く考えてしまった。

- ・難しかったが参考になることもあった。
- ・まだまだ差別というか、受け入れられない人が多いと思った。
- ・普通であることが普通でないことをそう思っていることに気がついた。
- ・いろいろ考えさせられた。
- ・みんなに知ってほしいことがいっぱい詰まっていた。
- ・感動のドラマでした。
- ・生田斗真の演技が良かった
- ・素敵な映画で幸せでした。
- ・差別、偏見の場面が心を打ち感動した。
- ・温かい映画だった。
- ・トモの表情、リンコに涙が出た。
- ・ダメな母親に対し心優しいリンコの姿に感動した。
- ・二人のような関係の人は少ないと思う、一般的にはなかなか受け入れない。
- ・セクシャルマイノリティの人の生き方の辛さが分かる。
- ・荻上直子の描写がうまく、子供の演技も上手。
- ・LGBT の理解が広く一般市民に広まる内容だった。
- ・映画とは違う人権問題で、自分の心の中で嘘をつきながら過ごしてきたのが恥ずかしい。
- ・分かりやすく内容の真意が伝わってきた。
- ・トモが男女関係なく人を愛することを分かってくれたこと。
- ・「あんたのお母さんは、たまに間違う」まだ世間では偏見や誤解そして法の整備が追いついていないと感じる。
- ・無知は人を傷つける、正しく理解することが大切と分かった。
- ・様々な性の視点が描かれていた。
- ・当事者が幼いころから日常でどんな思いをしてきたか、淡々と伝わってきた。
- ・LGBT が身近にいるかもしれないこと。
- ・映画は泣ける内容だった。
- ・性同一の表面のみの姿をテレビなどで見ていたが、苦しい時を乗り越えて普通の人として生きる様はとても美しいと感じた。
- ・自分ならどうするんだろうと考えさせられた。理屈では分かっても理解するには時間がかかるかな。
- ・理解が深まったようである。
- ・小中高校や友人、知人みんなに観てほしい。
- ・LGBT 当事者の気持ちやその周りの環境について分かりやすい映画だった。
- ・毎日漠然と過ごしている自分の頭をかち割ってくれると思う。
- ・今年は日本映画でリアリティがあった。
- ・LGBT について、よく理解できたように思う。
- ・これから自分は必ず、性的マイノリティの人への理解を持ち生きていこうと決意した。
- ・性について考えさせられた。
- ・具体的理解ができた。
- ・トモの笑顔がだんだん良くなっていくのが嬉しかった。
- ・エピソードが分かりやすく納得できた。

- ・大変考えさせられる内容でよかった。
- ・静かな中に人の心の深みを見せてもらえた。
- ・キャスティングがよく楽しかった。
- ・なかなか見られない素晴らしい映画だった。
- ・いろいろ考えさせられた。
- ・内容がとても分かりやすく良かった。
- ・一人ひとり的人格、多様な性について考える端緒になりました。
- ・普通の同和関係映画のような安っぽさがなかった。
- ・偏見を持つのではなく、その人の考え方、悩みについて理解することが大切だと分かった。

●コメント

「よかった」の意見が大半を占めました。「自分ならどうするだろう」「考えさせられた」など単なる映画の話にとどまらず、自分のこととしてとらえている意見が多くありました。

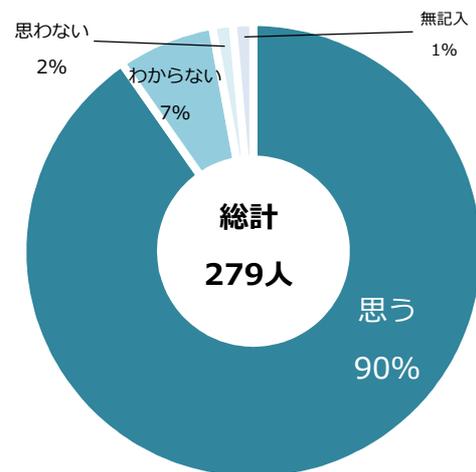
(7) 人権についての関心・理解が深まったと思うか（事業の効果検証）

思う	252
わからない	19
思わない	4
無回答	4

●コメント

「思う」が9割で、昨年（88%）以上の数値となりました。

関心・理解が深まったと思うか



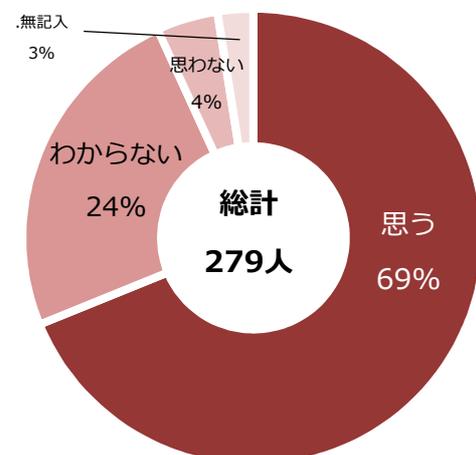
(8) 参加して何か行動しようと思うか（事業の効果検証）

思う	192
わからない	68
思わない	12
無回答	7

●コメント

昨年の「思う」（43%）から比べて、今年の「思う」といった意見は高い割合となりました。アンケートで具体的な行動事例を示したことがよかったのかもしれません。

行動しようと思うか

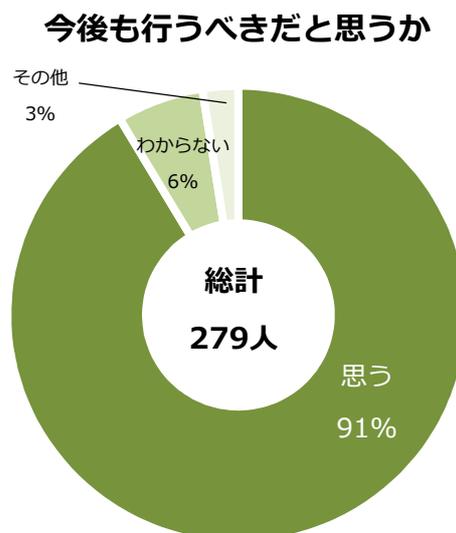


(9) 今後もこのような人権に関する事業を行うべきだと思うか（事業の効果検証）

思う	255
わからない	17
思わない	5
無回答	2

●コメント

「思う」が圧倒的に多い結果となりました。
今後も大きな枠組みや方向性は変えず、反省はきちんと踏まえて、さらなる工夫をしながら事業を続けていく予定です。



(10) 今後、実施して欲しいテーマや企画、講師は？

- ・ 種々のハラスメントについて
- ・ 就労支援の現状と対策
- ・ ヘイトスピーチをする人の育ち
- ・ セクハラ、パワハラ
- ・ 憲法について、護憲、改憲の立場からそれぞれの講演を聴きたい。
- ・ 里親など子供の問題
- ・ 在日外国人に対する差別について
- ・ 特にありませんが、次回の開催を楽しみにしています。
- ・ 憲法について
- ・ 田中俊之の男性学
- ・ ネグレクトなど子供の人権に関するもの
- ・ 手話のユニバーサルデザイン 松森果林。
- ・ 他団体と重複するかもしれないが、地域の中での生活、周囲とのかかわり方。
- ・ 日本人に伝統的に伝わる人柄や性格は、どのような時代からできたか知りたい。（歴史によるものなのか？）
- ・ 子供の貧困について
- ・ 部落差別問題や日々の日常の中での人権問題を幅広く聴きたい。
- ・ 言論の自由について（ヘイトスピーチは言論か？）
- ・ 子供を社会に出すためには家庭が大事と思うのでそのような話
- ・ 人生 100 年時代、健康寿命について。
- ・ 臓器移植について（特に小児）
- ・ オリンピックで金銀銅メダルを取ったメダリストの方々の話
- ・ 心の病気、心療内科にかかるとは。
- ・ 憲法の基本的な在り方について（立憲主義）
- ・ 自殺関連のこと
- ・ 子供の貧困。高齢者破産。

- ・セクハラ
- ・戦争と平和
- ・今後増えるであろう認知症問題
- ・働く社会ではどうなのか、現実を見たい。
- ・憲法週間なので憲法と生活や平和について考える機会を
- ・精神的な病気のこと
- ・セクハラについて年代別の考え方を知りたい。
- ・人権について教えてほしい。
- ・セクハラの実状と対策
- ・憲法に定める社会になっているか、それを踏まえ憲法改正を考える。
- ・ヘイトスピーチについて
- ・LGBTの浸透を図るため、内容を大きく変えない方が良いと思う。
- ・今の時世にあった内容ならなんでも。
- ・精神障害者差別
- ・セクハラを再確認したい
- ・実際のLGBT当事者の講話
- ・またLGBT、SOGIで話を聴きたい。
- ・種々の発達障害についての理解をもっと一般の方にもしてもらいたい。
- ・人権問題について
- ・少子高齢化の問題
- ・インターネットの人権について
- ・憲法改正、改悪に対して
- ・聴覚障害について
- ・いろいろなハラスメントについて
- ・最大の人権侵害は戦争であることについての講演

(10) その他の意見・感想等（抜粋）

- ・多様な性について個人的に考えることはあるが、会社としてどのように取り組めば良いか、現段階では分からない。
- ・講演だけでなく映画も上映していただき、身近で悩んでいる人がきっといるんだろうなと、現実の問題として感じる事ができた。いろんな人がいてあたりまえ。
- ・良い機会でした、ありがとうございました。
- ・次回からの「市民のつどい」にも是非参加したい。
- ・福山市から岡谷に来て1年がたち、日々の暮らしの中で「そこが人権とつながっているよ」と考えられる機会を多く知らせる方法を提案します。
- ・基本的人権を大切に作る映画
- ・性と向き合うのは初めてです。穏やかな今後の日々になってほしい。
- ・障害のある人のことを「チャレジッド」という言葉を初めて知った、良い言葉。
- ・折角の良いイベントを広く継続的に広めていけるよう、図書館、公民館と連携した取り組みにしていだけたらと思います。DVDを図書館に置いて貸出しするなど。
- ・自分の意見を他人に押し付けない。それぞれに個性や考え方がある。社会が意見を作ってしまう

っているのでは？

- ・知らないことが多く、このような機会があれば積極的に参加し正しい理解を深めたい。
- ・このような「市民のつどい」には、仕事や立場上とかではなく、本当に興味のある人だけが参加してほしいと思います。
- ・とても良い時間でした。ありがとうございました。
- ・上映中、携帯を開けて見たりメールチェックで画面が明るくなり映画に集中できなかった。次回からは上映前に是非映画館と同じく注意をしてほしい。
- ・大変参考になりました。
- ・また参加したいです。
- ・4の質問（性別）は不要では？本日の講演には合いませんね。（No. 64）
- ・会の中で、交流の場を設けてはどうかと思った。
- ・「誰もが生きやすい世の中に」言葉はいいがそれだけのものか。
- ・今日、ここにきて良かったと思う。
- ・次回もお願いします。
- ・できるだけ土曜日の開催がいいとおもいます。企業の社員も積極的に参加できるように、働きかけてほしい。
- ・映画製作やこの「つどい」に関わってくださったすべての人に感謝します。
- ・現在コミュニケーションができない息子と日々つきあっている。障害者、体、心その他いろいろ考えてほしい。早く岡山市も同性姓その他なんでも受け入れてほしい。（No. 82）
- ・マスコミが参加者を撮影するのはやめてほしい。（嫌な人もいる）
- ・映画終了後、すぐ席を立てて外に出ないようにできないか。すごく残念です。
- ・毎年良い企画をありがとうございます。
- ・毎年参加して思うが、上辺では差別のない世の中をと言いながら、心深くでは難しい問題で解決の糸口はないに等しい現状であると思う。
- ・まだまだ日本では難しいと思う。
- ・これからも「市民のつどい」が続く限り出席したい。
- ・多様な生き方を認める寛容な社会になってほしい。
- ・このアンケートにも性別があります、この講演に関してはなしにすべきでは？（No. 102）
- ・今回のような形がとても良かった。ありがとうございました。
- ・平日でなく土日開催で広く多くの方に参加機会を提供してほしい。アンケートの性別欄はテーマにそぐわないのでは？（No. 113）
- ・講師を除きスピーカー音量が大きすぎる。冷房はやや効きすぎ。
- ・来年もよろしくお願いします。
- ・司会者の最後のまとめで研修の再確認ができ、良かった。
- ・耳にはしていたが詳しく知り理解できた。みんなが幸せに暮らせる世の中になるように。
- ・隣の席に荷物や封筒を置いている人が大勢いた。
- ・ありがとうございました。
- ・今後も機会があれば参加します。
- ・議員からのメッセージ紹介は、趣旨に反するので不要。